

11月1日(月)

■製紙用薬品・印刷インキ用樹脂首位の荒川化学工業(東1 4968)は、世界最大級の化学メーカーであるダウ・ケミカル(アメリカ)より、水素化石油樹脂事業の譲り受けを完了したと発表。ダウ・ケミカル社がドイツに保有運営する水素化石油樹脂製造設備等と、荒川ヨーロッパ社の出資持分60%を譲り受けることにより、コア事業の一つである同事業のグローバル展開を推進させる。

11月2日(火)

■総合電機・重電首位の日立製作所(東1 6501)は、100%子会社である日立グローバルストレージテクノロジーズ(アメリカ)が日立製作所の協力のもと、ニューヨーク証券取引所もしくはナスダックでの新規株式公開に向けて、準備を開始したと発表。新規株式公開により得た資金を現在推進している投資、研究開発、戦略的な事業運営などに活用する。上場時期は未定。

11月3日(水)

国民の祝日

11月4日(木)

■クレディセゾン系債権回収サービスのJPNホールディングス(JQ 8718)は、民間保育事業を営む株式会社キンダーナーサリーコーポレーション(非上場)の株式を取得し、子会社化すると発表。代表取締役2名から、同社株式100%を取得する。成長分野への新規事業への取り組みを視野に入れつつ、安定的で持続的な経営規模の拡大を目指す中、教育・保育サービスに参入する。

11月5日(金)

■中小企業向け情報提供サービスのC&I Holdings(東1 9609)は、連結孫会社で教育・学習コンテンツを提供するすららネット(非上場)の株式売却の検討を発表。すららネットが展開する事業の採算が取れず、売却でC&I Holdingsの収益性の向上とキャッシュ・フローの改善を図る。C&I Holdingsは、2010年9月以降、取引銀行である日本振興銀行の経営破綻、それに伴う取引先の民事再生手続開始の申し立てなどが発生しており、経営環境は厳しい状態にある。